



第2号

令和元年6月
編集・発行：川内市医師会在宅医療支援センター
TEL:0996-22-4021(直通) FAX:0996-22-8114
ホームページ: <https://iisennet.jp/>



川内市医師会は、薩摩川内市と受託契約を結び、在宅医療推進事業に取り組んでいます。在宅で医療や介護が必要になっても在宅医療を受けながら最期まで自分らしい生活をする「在宅医療」という選択肢を知っていただくために、在宅医療支援センターの活動や医療・介護職の取り組み・在宅で役に立つ豆知識などの情報を発信します。

ご挨拶 川内市医師会 副会長 小山 寿
川内市医師会では在宅医療支援センターを中心に、在宅医療に関わる様々な活動を多職種と連携・協働して進めています。5月から新元号「令和」になりましたが、令和はOrder(秩序) and Harmony(調和)と英訳されていました。在宅医療を活用して、住み慣れた街で最期まで穏やかに過ごせるように、調和と秩序のある地域連携体制が構築できる事を祈念しています。オール川内で頑張りましょう。皆様、今年度も引き続き御協力を宜しくお願いします。

活動報告



4/24、6/4 作業部会



5/15 川薩地区在宅医療推進会議

各会議では、前年度の振り返りや今年度の活動計画について話し合いました。今年度は、ACPIに関する研修会の開催に向けて、これからも話し合いを進めてまいります。また、医療機関等を対象とした「在宅医療提供状況調査」も、前年度同様の8月に調査を行うことが決定しました。みなさまご協力よろしくお願いたします。

★ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは??
今後の医療・ケアについて話し合うプロセス。



5/23いいせんネット研修会「いいせんリンク運用説明会」
対象：医師、歯科医師、薬剤師

川内市医師会では、帝人ファーマ(株)の「バイタルリンク(愛称 いいせんリンク)」の運用をスタートしました。当日は、帝人ファーマ(株)による「バイタルリンクの説明」や川内市医師会理事有村先生より事例報告を行い、29事業所、46名の方にご参加いただきました。

いいせんリンク

医療・介護多職種情報共有システム
地域包括ケアシステムの運用をささげる

出前講座 随時受け付けております♪♪♪

- ・在宅医療について
- ・健康講話(熱中症予防、生活習慣病の予防など)
- ・終活について
- ・マイライフノートの書き方
- ・医療や介護のこと(施設の種類やかかりつけ医について)

川内市医師会 在宅医療支援センター
TEL:0996-22-4021 FAX:0996-22-8114
薩摩川内市歯科医師会 在宅歯科医療推進室
TEL:0996-22-0014 FAX:0996-22-0015



在宅医療の相談窓口

気軽にお電話ください



今年度よりお昼のミニ勉強会を開催！！
『お口の状態に応じた口腔ケアの方法』

令和元年5月16日(木)に在宅歯科医療推進室の榎本さま、犬井さまを講師に招き、実技をまじえた講習会を開催しました。通所事業所の職員5名の参加があり、『ブラッシングや声かけの工夫が身についた』などの感想がありました。

【次回開催予定】
対象：通所事業所の看護師・介護職の方々
日時：令和元年8月22日(木) 14時～15時30分
場所：川内市医師会訪問看護ステーション会議室

お知らせ

『糖尿病と歯周病の関係』

抜歯原因の第一位は「歯周病」で、その本数は50歳代から急増しています。近年、歯周病と全身との関係が色々研究されてきました(動脈硬化、狭心症、心筋梗塞、心内膜炎、糖尿病、肺炎、低体重児出産・早産等)。以前から、「糖尿病」は免疫力を低下させるため、歯周病の発症と悪化のリスクを上げると言われてきました。ところが近年「歯周病」を改善すると、HbA1cも改善するという報告が出されてきています。「歯周病」の原因はプラーク(歯垢)です。歯周病治療は、徹底的にプラークを除去することから始まります。



(文責:まつなが歯科 松永 信)



歯周病と糖尿病の関連



川内薬剤師会よりお知らせ

お薬整理相談バックをご存知ですか？

- ・利用者様の薬がたくさん出てきて どうしてよいか分からない
- ・しっかり服用できずに残ってしまっている薬
- ・利用者様が飲みたがらずに残っている薬
- ・いつ処方されたか分からない薬
- ・お願いされたがどのように処分したらよいか分からない



かかりつけの薬局にご相談下さい。薬剤師が使用できるお薬の確認や飲み忘れの解決策を提案いたします。残薬整理により100億～6500億もの医療費削減効果があると報告されています。未来の医療のためにもお薬整理相談にご協力ください。

【問い合わせ先】 川内薬剤師会事務局
TEL:0996(41)5019 FAX:0996(22)4449
受付時間 月～金 10時～14時(土・日祝日は除く)

川内薬剤師会ではお薬整理相談バック事業を行っております。平成25年より実施をしており、平成30年には300万円の医療費削減が出来ました。残薬を整理することで患者様のご負担が減るだけでなく、服薬困難な方を見つけることが出来たり、処方医へ服用しやすい剤形の処方薬を提案などでアドヒアランスの改善にもつながります。医療介護の方々から薬局へ残薬の報告も2ヶ月で22件もあり皆様のご協力感謝しております。医療介護の方は、今後とも呼びかけの方よろしくお願いたします。

在宅医療支援センターより
ICTを使った多職種連携情報共有システムいいせんリンク(帝人バイタルリンク)の運用がスタートしました。ご利用の際は、ご相談ください♪

